

奈良市食育推進計画素案のパブリックコメント実施結果について

パブリックコメントの実施概要

1. 目的

本市における食育を総合的・計画的に進めるための奈良市食育推進計画について、学識経験者や各種団体の代表者等から成る「奈良市食育推進会議」での審議を通じてまとまった同計画素案を広く公表し、市民等から直接に具体的な意見を求め、計画に反映する。

2. 実施期間

平成20年3月3日(月)から平成20年3月28日(金)

3. 周知方法

- ・奈良市広報誌しみんだより(平成20年3月号)及びホームページにパブリックコメントの実施(意見募集)について掲載
- ・奈良市保健所保健総務課および市役所情報公開課、出張所、行政センターで計画素案本文の閲覧を実施
- ・ホームページに計画素案本文を掲載

意見の提出状況

1. 意見の提出件数・・・16件
2. 意見の提出者数・・・7名

パブリックコメントに対する回答

食育の取り組みは子どもから

| パ ブ リ ッ ク コ メ ン ト | <p>管理栄養士という仕事を通して、一番気になる事は離乳食教室や乳幼児の栄養相談に来られるお母さんで、調理の基礎知識がない方に良くお目にかかります。情報化社会、女性の社会進出が盛んな昨今の影響か、どうも育児にも成果主義を打ち立てられ、子供にも早く結果を求めようとしている気がします。</p> | | | | |
|--|--|-----|-----|--|--|
| | <p>今後もっと小さい頃からの食育が必要になってくると思います。子供をどう育てていいかわからないお母さんがたくさんいます。話だけでなく、実践で親子料理教室や子育てサークルのお母さん方と朝ごはんを作ったりする事業を増やして行って、楽に楽しく、そして調理の知識を学んでもらい、子供達に伝えて行って貰えるようになればと思います。</p> | | | | |
| | <p>小さい頃に得た味覚は大きくなってからもとても影響が大きいと思います。美味しい物、まずい物がきちんと分かる子供が増えて欲しいと思います。</p> | | | | |
| | <p>食事からマナーを学び、感謝を学び、思いやりの心が育ってくれる事を望みます。</p> | | | | |
| | <p>栄養士の短大に行っている者です。今、子どもの生活習慣病が問題となっており、子ども達にも食育が重要になっていると思います。</p> | | | | |
| | <p>この食育推進計画を読んで、やはり食育が大切と言うことが分かり、どんどん推進して行ってほしいと思います。食は一生に関わることなので、子ども達にも早いうちから食の大切さを学ばせる機会が大切だと思います。</p> | | | | |
| | <p>子どもたちの心身共にすこやかな成長、大人の健康を維持するからだづくりをするために食育基本法が出来たのだと思います。食べ物は自然の恵みであることに気づき、旬の食材を知り食べる食材を大切に作るエコロジーの角度から見た食育も大切だと感じました。</p> | | | | |
| 回 答 | <p>食育については、子どもの頃からの取り組みが重要であり、奈良市食育推進計画 P.23『第4章 食育推進の方向性と市民運動としての取組み』および P.30『5章 食育行政の取組み』において、子どもと子育て中のおとなを対象とした活動の提案や事業展開を計画しております。</p> <p>地域での親子料理教室や、保育園でのクッキング保育・菜園活動体験保育を通して、子どもの頃から食に興味を持ち、食に対する感謝の気持ちと健全なからだを育むような環境づくりに努めております。</p> <p>いただいたご意見はこれらに含むと考えております。</p> <p>「エコロジーの角度から見た食育も大切だ」という意見につきましては、P.28 第4章 4 重点目標：食文化を通じて豊かな心を育てる 推進の方向性の4～6行目を、下記のように変更いたします。</p> | | | | |
| | <table border="1"> <thead> <tr> <th>変更前</th> <th>変更後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <p>食事をいただくことへの感謝の気持ちは、「いただきます」「ごちそうさま」などのあいさつ実践の啓発や地域の食文化に触れる取組みなどを通じて、<u>市民自ら気持ちを育むように働きかけます。</u></p> </td> <td> <p>「いただきます」「ごちそうさま」などのあいさつ実践の啓発や地域の食文化に触れる取組みなどを通じて、<u>市民自らが豊かな自然の恵みである食材を地球環境に配慮しながら、感謝の気持ちで大切にいただく心を育むように働きかけます。</u></p> </td> </tr> </tbody> </table> | 変更前 | 変更後 | <p>食事をいただくことへの感謝の気持ちは、「いただきます」「ごちそうさま」などのあいさつ実践の啓発や地域の食文化に触れる取組みなどを通じて、<u>市民自ら気持ちを育むように働きかけます。</u></p> | <p>「いただきます」「ごちそうさま」などのあいさつ実践の啓発や地域の食文化に触れる取組みなどを通じて、<u>市民自らが豊かな自然の恵みである食材を地球環境に配慮しながら、感謝の気持ちで大切にいただく心を育むように働きかけます。</u></p> |
| 変更前 | 変更後 | | | | |
| <p>食事をいただくことへの感謝の気持ちは、「いただきます」「ごちそうさま」などのあいさつ実践の啓発や地域の食文化に触れる取組みなどを通じて、<u>市民自ら気持ちを育むように働きかけます。</u></p> | <p>「いただきます」「ごちそうさま」などのあいさつ実践の啓発や地域の食文化に触れる取組みなどを通じて、<u>市民自らが豊かな自然の恵みである食材を地球環境に配慮しながら、感謝の気持ちで大切にいただく心を育むように働きかけます。</u></p> | | | | |

食のバランス

| | |
|---|--|
| パ ブ リ ッ ク コ メ ン ト | <p>朝食推進よりも、もっと重要なことは「何をどのようにどれだけ食べるか」の選択基準だと思います。体に取り入れないほうが良いのではないかと思える食品はたくさんありますし、体にいいからといってそればかり取るのもおかしいです。</p> <p>食事バランスガイドや栄養成分表示については、今の若い人はとても興味があると思うので、是非もっと普及させて欲しいと思います。食堂やレストランで、カロリー表示がしてあるお店もありますので、こういうお店を増やして欲しいと思います。</p> <p>親は子供の食事にとどのくらいの関心があるのかと思う。インスタント、外食、中食と便利さに負けてないだろうか？と思います。</p> |
| 回 答 | <p>奈良市食育推進計画では、単に栄養バランスのみではなく、外食・中食という食事方法や、手作り・インスタントという調理方法も含めて「食のバランス」と捉えております。</p> <p>P.25『第4章²重点目標：「食」を選択する力を身につける。行動目標：「バランスのとれた食事をしよう』』を設定し、簡単にバランスを取る方法として主食・主菜・副菜をそろえることを提案しています。</p> <p>また「奈良市 21 健康づくり応援団」事業で、奈良市 21 健康づくり計画の主旨に賛同し、外食などの栄養成分表示や健康づくり情報の提供等をする店舗・施設を「奈良市 21 健康づくり応援団」と位置づけ、その情報をホームページ・パンフレット等で提供することで外食の際にもバランスを考えて選択出来るように支援します。</p> <p>いただいたご意見はこれらに含むと考えております。</p> |

食を通したまちづくり

| | |
|------------------|--|
| パ ブ | <p>中高年男性が気軽に参加できるような環境がさらに整い、同様の集まりが増えれば市の食育行政の推進に一役買うことができるのではないかと密かに期待しているところです。公民館などでの料理教室の一層の充実を望みます。</p> |
| リ ッ ク コ | <p>人口の大きな部分を占める男性中高年層は、概ね日常の食生活に関心が薄く、一部のグルメ指向の方々も基本的な食の姿については疎いようであり、これからの高齢化社会を健全に乗り切っていくには、この年齢層についての各種行政的対策や市民の自主的工夫等が求められるものと思われます。</p> |
| メ ン | <p>食育の大事さをもっと多くの市民が知るとよいと思う。日頃、市民の方が行くような場所での啓発をしたらよいと思います。</p> |
| ト | <p>今後食育についてや、食育インストラクターの活動があれば公報を通じて情報提供頂ければ幸いです。</p> |
| 回 答 | <p>食育推進計画では P.20 第3章 食育推進の基本方針 1基本理念 として「食」を通じて健全な心とからだを培い、健康で豊かな生活が送れるまちづくりを定め、市民運動の実践を目指しています。</p> <p>実践に向けて、ホームページ・ならしみんだより各種イベント等あらゆる機会を通じて、食育推進計画を市民に周知し、地域における食育推進事業への参加を推進します。</p> <p>活動のきっかけとして、P.30 第5章食育行政の取組み 1．家庭における食育の推進 料理教室などを通じた食の楽しさの理解と健全な食生活の啓発 および3．地域における食育の推進 地域ボランティアの養成と活動支援 を挙げ、公民館等においては、男性料理教室等を開催するなど、男性も気軽に食育推進に参加出来るような環境を整えてまいります。</p> <p>いただいたご意見はこれらに含むと考えております。</p> |

安心・安全および地産地消

| パ ブ リ ッ ク | <p>食の安全の問題は、まずは国が動かないとどうしようもないと思う。最近の中国産ギョウザを見て国レベルの取り組みだと思う。やはり国産のものは高いので、消費者は外国産を選ぶ。それは外国産がなければ解決することだと思う。底なし状態でどんどん輸入すればいいと言うことではないと思う。</p> | | | | | | |
|--|--|-----|-----|--|--|---------------------------|--|
| コ メ ン ト | <p>きちんとした食べ物を市場に提供することが先決だと考えます。日本の農業再生にもっと力を入れてほしいと思います。</p> | | | | | | |
| 回 答 | <p>奈良市では、P.27 第4章³重点目標：「食」を選択する力を身につける 行動目標：「食の安全性を見極めよう」を設定し食品の安全性や食の安心安全につながる情報を市民に提供しよう努めます。</p> <p>また新鮮な食材の確保と地域理解（自然、食文化、産業等の理解）を深めるため、スーパーなどを通じて地元産の農産物及び加工品を市民に提供できるよう関係機関に協力を求めています。</p> <p>P.27 推進の方向性4行目および 市民運動としての取組みの提案 食品の安全安心に関するリスクコミュニケーションの推進2行目を下記のように変更いたします。</p> <table border="1" data-bbox="252 1104 1436 1346"> <thead> <tr> <th data-bbox="252 1104 847 1155">変更前</th> <th data-bbox="855 1104 1436 1155">変更後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="252 1160 847 1249">万全を期すことが必要ですが、<u>食品を消費する立場にある者</u>においても、</td> <td data-bbox="855 1160 1436 1249">万全を期すことが必要です。<u>さらに食品を消費する立場にある者</u>においても、</td> </tr> <tr> <td data-bbox="252 1254 847 1346">日常的なリスクコミュニケーションの実施に努めます。</td> <td data-bbox="855 1254 1436 1346">日常的なリスクコミュニケーションの<u>さらなる実施</u>に努めます。</td> </tr> </tbody> </table> | 変更前 | 変更後 | 万全を期すことが必要ですが、 <u>食品を消費する立場にある者</u> においても、 | 万全を期すことが必要です。 <u>さらに食品を消費する立場にある者</u> においても、 | 日常的なリスクコミュニケーションの実施に努めます。 | 日常的なリスクコミュニケーションの <u>さらなる実施</u> に努めます。 |
| 変更前 | 変更後 | | | | | | |
| 万全を期すことが必要ですが、 <u>食品を消費する立場にある者</u> においても、 | 万全を期すことが必要です。 <u>さらに食品を消費する立場にある者</u> においても、 | | | | | | |
| 日常的なリスクコミュニケーションの実施に努めます。 | 日常的なリスクコミュニケーションの <u>さらなる実施</u> に努めます。 | | | | | | |